

謡を楽しむ

クラス
コード

63A23

曜日時限 土曜13:15~14:45

受講料 21,000円

定員 20名

単位 2単位

概要 謡の心がけと基礎を確認し、牛若丸伝承が基となった「鞍馬天狗」を謡います。最近が高齢者の誤嚥、つまり、飲み込みの不具合から起こる、肺炎が要注意とされています。謡は教養だけではなく、そのような場合に備えて喉を鍛えることができます。一緒に喉を鍛えながら、楽しく歩んでいきましょう。

講師 柿沼 義孝

獨協大学教授 専門/ドイツ語学
シテ方金春流職分。公益社団法人能楽協会会員。
2011年ドイツ連邦共和国ボン大学東アジア研究所「能楽講座」講師

テキスト 初回の講義で説明します。金春刊行会「鞍馬天狗」 2,700円（税込）**内容** 5月19日~11月17日（全10回）

- 1 5月19日 「謡」入門 謡と能について
- 2 5月26日 まず声を出してみましょう
- 3 6月2日 「鞍馬天狗」入門（一）謡の詞章を読みましょう
- 4 6月16日 「鞍馬天狗」入門（二）謡のパターン（独吟、連吟、素謡、小謡など）
- 5 6月23日 「鞍馬天狗」入門（三）（和吟と強吟）
- 6 10月6日 「鞍馬天狗」の稽古（一）謡の品位と役柄
- 7 10月20日 「鞍馬天狗」の稽古（二）謡の発声と発音
- 8 10月27日 「鞍馬天狗」の稽古（三）謡の調子
- 9 11月10日 「鞍馬天狗」の稽古（四）謡の拍子
- 10 11月17日 「鞍馬天狗」の稽古（五）総仕上げ（役割別に全曲をおさらいします）